

時を超え伝えたものを、守り、伝える



東日本大震災と いわきの 歴史資料レスキュー

H i s t o r i c a l R e s o u r c e R e s c u e



被災した蔵

2017 10.14(土) ⇒ 11.30(木) 9:00~17:00(最終入館16:30まで)
●期間 ●会場 いわき市石炭・化石館ほるる



石炭と化石のミュージアム

いわき市石炭・化石館

福島県いわき市常磐湯本町向田3番地の1 TEL.0246-42-3155

<http://www.sekitankasekikan.or.jp/>

e-mail gakugei@iwaki-kankou.or.jp



ほるる 検索

観覧料	個人	団体 [20名以上]
一般	650円	580円
中学～大学生	430円	390円
小学生	320円	290円

2011年3月11日の東日本大震災の際、被災地の市民が学生や研究者とともに、ふるさとの証であり人々の心のよりどころを守るため、古文書、民具などの歴史資料を守る活動がおこなわれてきました。

展示では、いわきにおける歴史資料の救出活動にスポットをあて、活動の内容を紹介するとともに、守られた古文書や民具などから分かるいわきの歴史について紹介します。

展示を通してふるさとに受け継がれてきた歴史や文化への理解を深め、地域にとって大切なもの守り・伝えることの意義について考え、時を超えて伝えられたものを未来へ伝えることの一助となれば幸いです。

時を超え伝えたものを、守り、伝える

東日本大震災と いわきの 歴史資料レスキュー

Historical Resource Rescue



資料整理作業風景



被災した古文書



蓄音機



旧家に所蔵された漆器



被災した御代の大仏



資料整理作業風景



伝えられた古文書

講演・ワークショップ

講演会

[会場]コミュニティカフェ

11.4_土 13:30~

「震災と歴史資料 —ふるさとの記憶を守る—」

◎講師/渡辺 文久(当館学芸員)

11.18_土 13:30~

「震災と伝統芸能」

◎講師/田仲 桂(いわき市文化財保護審議会)

学芸員によるギャラリートーク(展示会場)

10.15_回・29_回・11.26_回 各日 13:30~

ワークショップ

[会場]コミュニティカフェ

11.3_{金祝}・19_回 各日 13:30~

昔の道具を調べて調書をつくってみよう

●くわしくはホームページをご覧ください



石炭と化石のミュージアム

いわき市石炭・化石館

福島県いわき市常磐湯本町向田3番地の1 TEL.0246-42-3155

<http://www.sekitankasekikan.or.jp/>

e-mail gakugei@iwaki-kankou.or.jp



ほるる 検索

観覧料	個人	団体
一般	650円	580円
中学~大学生	430円	390円
小学生	320円	290円